

July
2010



5月9日
フェアトレードティのようす!!

みつろうキャンドル作り

長い冬が明け、やっと春が来たかと思えば何だか汗ばむ陽気…あっという間に夏が始まりますね。夏休みの予定はもう立てましたか？

環境学習交流センターでは、フェアトレードのイベントやエコカーゴでの出張環境学習会など、たくさんの所へおじゃまいたしました。この夏も県内各地への出張はもちろん、センター内でも企画展示や夏休み企画などイベント満載！ぜひ環境学習交流センターへお越し下さい。



絵本の読み聞かせ「はちみつ」



土日講座「ミツバチからのメッセージ」



スズメバチの巣が！



はちみつも堪能しました♪

Index

- センター情報
 - ・ 展示
 - ・ エコカーゴが行く！ ~第6回~
- 団体紹介
 - ・ <盛岡市> M I A C S 事業団
 - ・ <久慈市> 久慈ワーキングサポートセンター

- 「皆で取り組んでいます。
CO₂ダイエット日記」その7
- 県内イベント情報
- 特集コラム
 - ・ 菅智美さんのマレーシア通信vol.1



センター情報

今年も「エコカーゴ」に乗って様々なシーンで出張環境学習会を行っています。今月号は展示と「出張環境学習会ってどんなことをやるの?」「どんな所に行ったの?」という声にお応えする、エコカーゴ特集です。

○展示

環境王国いわて “ごみゼロ&3R推進” 平成21年度 ポスターコンクール作品展

リデュース（ゴミを出さない）・リユース（繰り返し使う）・リサイクル（再利用する）の3Rに積極的に取り組んでもらえるよう呼びかけるポスターコンクールの入選作品を展示了しました。

県内の小中学生の個性溢れる作品に、来館者の方々も熱心にご覧になっていました。私達の生活の中で、3Rは小さなところから取り入れができるのだな、と改めて感じる機会になりました。



浄土ヶ浜 ビジターセンター

○出動日：5月2日（日）

○場 所：陸中海岸国立公園 浄土ヶ浜ビジターセンター
(宮古市)

エコカーゴが行く!
第6回

海ふ～あれの海ふ～♪

晴れ空、白浜、そして海。そんな最高のシチュエーションの中、できたてほやほやの浄土ヶ浜ビジターセンター（以下：JVC）にエコカーゴが見参！ま～すごかったです、こちらの施設。エコカーゴ隊「ほほーう」と感嘆の声を上げっぱなし。おすすめは2階の陸中海岸ガイド。北上山地や陸中海岸の美しい写真を大胆かつオシャレに展示！海岸映像を300インチの大画面で体感！TVゲームのコントローラー風のアイテムを操作しながら各陸中海岸国立公園の情報を検索できる海鳥ナビ！などなど見どころ満載なのです。

JVCのスタッフさんが「ゆくゆくは恋人たちのデートコースになれば良いなあって思ってるんですよね～」とお話しており、私もいつの日か（←）貢献しましょう、と心の中で静かに決意。踊り場からも、賢治の言葉が記されたガラス越しに海が臨める心憎い作りになっているなど、施設全体に工夫が凝らされています。

また、施設周辺には自然歩道も整備されているので散策も愉しめます。浄土ヶ浜に行く際はぜひJVCへ！

（よっすいー）

5月2日、宮古浄土ヶ浜ビジターセンターのオープニングイベントで、土日環境学習講座を開催しました。賢治風に……山だべがど おら おもたれば やっぱり光る海だぢゃい……山田は陸中海岸で、浄土ヶ浜と続きの海だぢゃい。そんな海つながりで、講師は、山田にある「陸中海岸青少年の家、マリンランド陸中」のやまびこキャラバンにお願いしました。

ガラス瓶のかけらでマリンキャンドルホルダー作りをしました。はまぎくエコクラブの会員（10名）の事前申し込みもあり、予定の数を上回る個性あふれる、見事な作品ができあがりました。1個のホルダーをパパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃんなどなど、家族そろって、力を合わせて、アイディアを出し合って、とても真剣に楽しそうに作っていました。時間もぴったり、13時に終了。

すぐに場所をレストハウス前に移動して（かなりの距離、急げ、急げ！！）、エコカーゴの前で、体験環境学習会を行いました。海からの心地よい風で、風力発電装置が、勢いよく回っていました。宮古にも大型風力発電基が10基くらい並らんだらしいなあと風の又三郎が言ったよ。どつどど どどうど どどうど どどう。

やまびこキャラバンの高橋春夫さん、ビジターセンターの伊藤栄利子さん、レストハウスの方々、大変お世話になりました。またよろしくお願いします。（田近）



2010緑のフェスティバル

出動日：5月23日（日）

場所：盛岡市中ノ橋

（中津川河川敷）



ドン菓子ができあがる「ドーン！」という音で始まったこのイベント。水、緑、食、と岩手の恵みが満載の中、センターは地球温暖化やエネルギーをテーマに出展。良い天気に恵まれ、ソーラークッカー（太陽熱で調理をする器具）ではお湯を沸かすことができました。実際に目で見るのは初めてという方も多く、一番注目を集めていました。

クイズラリーやコンサート、自然のものを使った工作など、岩手の自然について楽しみながら学習できる企画も満載で、来場者の皆さんの笑顔がとても印象的でした。

（石川）



Information

環境学習交流センターでは、夏休み企画のイベントを計画中です。詳細はHPで随時更新していきますのでお楽しみに！

肴町こどもフェスティバル

2010ゴーゴーキッズ

出動日：5月5日（水・祝）

場所：ホットライン肴町



こどもの日、肴町アーケードの中には引いて遊べるこいのぼりや落書きできるこいのぼり、竹の平均台、昔遊びコーナーや人形劇などが大集合。

その中にエコカーゴも毎年お邪魔させていただいています！今年はおなじみ手回し発電ともてるかな？に加え、初登場木琴や食物れんざクイズなども体験してもらいました。どれも楽しんでもらえたようでなにより。来年もまた一緒に遊びたいなあと思います。

その他、
こんなところにも
行きました！

第3回 盛岡星まつり(いわて星空フェスタ2010)

出動日：4月24日（土）、25日（日）

場 所：イオン盛岡南SC

もりおか環境緑化まつり

出動日：4月27（火）～29日（木）

場 所：盛岡城跡公園

りんごの花まつりコンサート

出動日：5月16日（日）

場 所：うわのりんご園（滝沢村）

安代地区公民館 環境講座

出動日：5月26日（水）

場 所：安代若者センター

いわて5きげんライフinアピオ

出動日：5月29日（土）、30日（日）

一戸 高森高原まつり

出動日：6月6日（日）

場 所：高森高原レストハウス周辺

積木ハウス住まいの夢博

出動日：6月12日（土）、13日（日）

場 所：盛岡市アイスアリーナ

2010ライトダウンinかねがさき

出動日：6月19日（土）

場 所：金ヶ崎町街地区体育館

環境学習会

出動日：6月25日（金）

場 所：奥州市立水沢小学校

団体紹介

M I A C S事業団(盛岡市)

M I A C S事業団は、盛岡一高天文部の同窓会を母体に設立した民間企業です。主に天文台施設管理や星祭り等のイベント運営を行っています。

意外かも知れませんが、天文と環境問題には密接な関わりがあります。近年、都市化が進み、市街地の空が明るくなってきています。人間に直接害の少ない“光害”は、実はエネルギー消費問題や、それに付随する温暖化、大気汚染といった様々な環境問題につながります。

私たちは、見上げるだけでわかる環境指標を、多くの方々に知って頂くことが重要と考えています。そこで、プラネタリウムや観測イベントで光害を啓蒙する内容を取り入れる他、駅前での街角観望会等を通して星空にふれる機会を作る活動を行っています。きれいな星空を守ることも、人類の大きな責務です。

皆さんも、夜空の星を見上げながら、地球のことを考えてみて下さい。



NPO法人 久慈ワーキングサポートセンター(久慈市)

岩手県北の地域は、これといった産業もなく元もと健常者でさえ就業が厳しいところ。その中で障がい者就労支援施設と連携し社会の「狭間的空間」で地域貢献活動を行っている団体。(NPO法人)久慈ワーキングサポートセンターの設立は5年前。当時、近隣の福祉関係者が集まって「自立をめざす障がい者の手助けをしたい…。」と組織化した。

障がい者が地域に受け入れられるためには「どのようにしたら良いのか?」と悩み抜いた結果、障がい者が自ら「社会に役立つ活動を…。」「身近なところから実践させよう」福祉施設との協議の末「家庭ゴミの分別作業」から開始した。(施設側には人手があるが選任の指導者が不足している。)指導者役は「定期的にNPO法人がボランティアで担う」ことで実現でき、いまでは冬期間「三陸国道の舗装除雪」も行っている。

「障がい者は個性豊かな人たち…この個性豊かな人々をどのようにして地域に役立てていくか」が私たちの活動内容です。



『皆で取り組んでいます。CO₂ダイエット日記』その7

こんにちは！エコハッちゃんです。

このコーナーでは、前回までダイエット日記に取り組んでいらっしゃる方の色々なエコな取り組みや豆知識を紹介してきました。皆さんからも、「自分以外の方の取り組みが見えて嬉しい」「知らないかったエコを発見できた」など好評いただいております

今回からは更に取り組みの環を広めるため、実際に日記に取り組んでいらっしゃる方へのインタビューを行っていきたいと思います！記念すべき第一回は、一関市で主婦をしていらっしゃる佐々木幸子さんです。

●佐々木さんがCO₂ダイエット日記を始めようと思ったきっかけはなんですか？

佐々木：私が所属している女性団体が環境問題に熱心に取り組んでいて、ゴミの排出量の断面調査を行ったりしていました。自身は子どもの大学進学を目前にして、家計をいかにして節約するかが大命題でしたが、

「節約」という目標から「CO₂削減」に衣替えをして長期に取り組んでみようと思ったのです。

●なるほど、光熱費を減らせば直接家計の節約にもつながりますよね。では、実際に始めてみて以前と変わった事やよかつたことはありますか？

佐々木：光熱費(ガス、電気、水道、灯油)はピーク時の半分くらいになり、CO₂排出量でも6.7t/年から3.9t/年へと減らすことができました。しかしながらもう打つ手なしという状況でしたので、昨年は冷蔵庫・電球などを省エネ家電に買い替え「節エネ」を積極的に行いました。今年はもう一步踏み出し、オール電化と太陽光発電を導入しています。その結果、まだ半年ほどですが、排出量で見ると前年同月比で冬場は40～50%に、5月は29%と大幅に削減できました。大事なことは償却期間を計算して、投資をムダにしないという原価意識を持つことですね。(ちなみに我が家家の償却期間は13年です)

●今すぐの節約だけでなく、長期的な節約としてどうえていらっしゃるのですね。そこまで徹底すると、逆に大変だったり苦労したりすることもあるかと思いますが、いかがですか？

佐々木：日常生活でのエネルギー消費をすべて記録し、データを管理することはチト大変です。節エネを日常化させるには、毎日かなりの努力が必要なのですが、たまには忘れたりまた「節約疲れ」というか、時々、電気のつけっぱなしや水道を流しっぱなしにしてしまうことがあります。常に必要最低限のエネルギー使用を日常化するには、鉄の意志と地球環境を守るというポリシーが不可欠だということですね。

●毎日「節約疲れ」するほど取り組んでいらっしゃる「鉄の意志」、とても素晴らしいと思います。そんな佐々木さんがお家でしている、皆さんも真似できそうなオススメのエコな取り組みなどがありましたらぜひ教えてください。

佐々木：そうですね。いかに可燃ゴミを少なくできるかという挑戦があります。古いシーツやタオルを使っての「古布5段活用」ですが、切ってティッシュペーパーやペーパータオル、クリックル代わりに、または裂いて編んでマット・なべしきにします。

その他にはEMを触媒にして、生ゴミはすべて堆肥に、使用済み油は石けんの材料に、米のとぎ汁は野菜や花の液肥にします。EMのとぎ汁発酵希釀液はタオルにしみ込ませウェットクリックルにして簡単掃除、フローリングもピカピカ、電気代と時間の節約になりますヨ。これらの結果ものをできるだけ買わず、あるものを利用するシンプルな生活を考えることができます。

●これぞ「もったいない」の意識ですね。最後に一言いただければ嬉しいです。

佐々木：家庭でのCO₂削減って結局は節約第一に考えればいいことで、私みたいに動機が不純の方がとことんできるのではないでしようか。でも節約にも限度があり、やはり根本的な対策となれば新たな投資が必要となります。省エネ家電への買い替えや

県内のイベント情報

第1回岩手大学エコキャンパスツアー

○日時：5月22日（土）11:00～14:15

○会場：岩手大学

陽射しが照りつける程のいい天気に恵まれ、エコキャンパスツアー一日和となったこの日。親子連れから大人まで、幅広い年代の約20名の参加者が集合しました。

岩手大学環境マネジメント委員会（EMS学生委員会）の本部で、その活動内容のお話からスタート。なんと岩手大学は、昨年度エコ大学ランキング総合1位を受賞したそうで、エコへの意識も取り組みも、非常に熱いハートを持っていました。環境報告書やごみの分別など、見やすい資料や実際のごみ回収ボックスなども使い、とても分かりやすいお話をしました。その後、生協や学食に移動し、レジ袋削減の取り組みにもふれることができました。

その間、取り組みに合わせて環境クイズが行われましたが、これがなかなか難しい！普段使わない頭を使うとお腹もすくなあ、と思った頃にランチタイム♪ここでもエコを忘れないのがエコキャンパスツアー。リサイクル容器を使ったできたて温かい弁当、「あつ子さん弁当」をいただきました。

容器の内側のフィルムはきれいにはがすことができ、燃やしても有毒ガスを排出しないということにも驚きました。おいしく完食した後、いざフィルムはがしに挑戦！



それ～っと、簡単につるんとはがれ、快感でした。その後はもちろん容器と一緒に分別しました。

またおいしいあつ子さん弁当になる日まで…できることを一つ一つ取り組んでいきたいと改めて感じました。

(H)

Information

●第2回エコキャンパスツアー～農学部～10月上旬予定

●岩手大学環境サークル祭り 8月7日（土）、8日（日）

●キャニー主催 キャンドルナイト

（岩手大学内キャンドルナイト企画運営 団体）

12月17日 18:30～

☆詳しくは岩手大学HPまたは、岩手大学環境マネジメント委員会HPへどうぞ☆

岩手大学HP <http://www.iwate-u.ac.jp/>

岩手大学環境マネジメント委員会HP <http://iwate-u.ac.jp/ems>

E-mail emsc@iwate-u.ac.jp

太陽光発電の導入、断熱リフォームなど…。必要なのは1円でも削るドケチ精神と「原価意識」を進化させる貪欲さ、そして「千里の道も一歩から」という長いスパンで取り組む持続性と精神力だと思います。環境問題に取り組むと養われますよ。

●ありがとうございました！節約とCO₂削減で一石二鳥の佐々木幸子さんの取り組みでした！

第7回の広場いかがでしたでしょうか？次回も取り組み者さんの声をお届けしたいと思います。どうぞお楽しみに！



新規会員も
まだ募集中です。
用意するものは
光熱費の請求書のみ。
もちろん参加無料！
ぜひ皆さんも
取り組んでみて
くださいね。



*CO₂ダイエット日記について、詳しくは下記ホームページを参考ください。
パソコン版：
<http://www.aiina.jp/environment/co2diary/top.html>
携帯版：
<http://www.aiina.jp/environment/co2diary/mobile-top.html>
※郵送・FAXでも取り組めます。環境学習交流センターまでお問い合わせください。

網張の森のコウモリ調査体験・観察会

- ・日時：8月14日（土）～15日（日）
15:00～翌朝6:00頃
- ・参加料：大人800円 小学生600円
(貸テント利用者は500円増)
- ・集合場所：網張ビターセンター
- ・定員：30名

鞍掛山自然観察会

- ・日時：8月17日（火） 9:40～14:30
- ・参加料：大人600円 小学生400円
- ・集合場所：相の沢登山口（駐車場）
- ・定員：30名

三ツ石山夏の自然観察会

- ・日時：8月21日（土）【予備日8月22日（日）】
8:00～15:30
- ・参加料：2,500円
- ・集合場所：網張温泉登山リフト前
- ・定員：30名

野外火山教室（秋田駒ヶ岳）

- ・日時：9月5日（日） 8:00～15:00
- ・参加料：1,500円
- ・集合場所：国見温泉駐車場
- ・定員：30名

網張星空観察会

- ・日時：9月11日（土）【予備日9月12日（日）】
19:00～21:00
- ・参加料：大人600円 小学生400円
- ・集合場所：網張ビターセンター
- ・定員：30名

宮沢賢治の岩手山初登山後100年

- その世界観を探る
- ・日時：9月19日（日） 8:30～15:00
 - ・参加料：2,300円
 - ・集合場所：①電車利用の方：IGR滝沢駅
②自家用車の方：岩手産業文化センター（アピオ）第一駐車場
 - ・定員：30名

海岸線トレッキングツアー

波打ち際、手彫りトンネルの冒険

- ・日時：7月31日（土） 8:00～15:00
- ・参加料：健脚者 1,200円
- ・持ち物：昼食、飲み物、懐中電灯
- ・集合場所：三陸鉄道宮古駅前
- ・定員：40名

サマーナイトハイクin淨土ヶ浜

- ・日時：8月7日（土） 18:30～20:30
- ・参加料：大人200円 子供100円
- ・持ち物：懐中電灯
- ・集合場所：淨土ヶ浜第一駐車場
- ・定員：30名

カヤックで海の上から国立公園

- ・日時：8月8日（日）
1回目 9:00～10:30
2回目 10:30～12:00
- ・参加料：大人1,000円 子供500円
- ・持ち物：濡れてもいい服又は着替え
- ・集合場所：砥石浜（淨土ヶ浜石川跡地）
- ・定員：各回15名

淨土ヶ浜まるまる満喫ウォークラリー

- ・日時：9月11日（土） 9:00～12:30
- ・参加料：大人200円 子供100円
- ・持ち物：昼食、飲み物
- ・集合場所：淨土ヶ浜第一駐車場
- ・定員：30名

●お問合せ・申込み

淨土ヶ浜ビターセンター
TEL : 019-365-1690

●お問合せ・申込み

網張ビターセンター
TEL : 019-693-3777
FAX : 019-693-3778

今月号から、マレーシア・サバ州在住の菅智美さんによる「マレーシア通信」をお届けします！第1回は菅さんの住むサバ州と活動の様子をお届けします。

マレーシア、ボルネオ島北側に位置するサバ州。サバ州公園局が管理する7つの州立公園のひとつに「クロッカーハイウェイ」があります。総面積は約14万ha（シンガポールの約2倍）と、7つの公園の中でも最も広い面積の公園です。

その中にある「クロッカーネイチャーセンター」が私の職場です。標高約1000mのこの場所は、年中20°C~28°Cと南国マレーシアとは思えないほどの涼しさです。ネイチャーセンターの周りには植物園や昆虫園、約2kmのトレイル（小道）があり、誰でも気軽に自然を楽しむことができます。



セ ク ロ ッ カー ネ イ チ ャ セ ジ ン タ ー
ニ ケ 二 ケ ガ ウ か ら 一 望 で き ま す。

また、キャンプ場やホステルもあり、学校の長期休暇期間にはたくさんの子供たちや学生がここを訪れます。私はここでスタッフと共に、トレイルウォークやネイチャーゲームといった、訪問者が自然を身近に感じじうことができる環境教育アクティビティの実践に取り組んでいます。

講師派遣の申込み受付中です

岩手県では環境問題に関する研修会等を開催する場合に環境アドバイザーや地球温暖化防止活動推進員を講師として派遣しています。例えば、公民館の講座や小中学校の総合学習の授業、企業の研修会など様々な場面でご利用いただいております。

申込方法など詳しい情報は、環境学習交流センター（岩手県地球温暖化防止活動推進センター）までお問合せ下さい。また、センターのホームページでも紹介しております。

センター通信 スタッフのつぶやき

先日参加した「岩手大学エコキャンパスツアー」の中で、ペットボトルのキャップ800個でポリオワクチン一人分と交換できるというお話をありました。アイーナでもキャップ専用の回収ボックスが設置されるようになりました。

透明なボックスで、どれくらいたまつたかが見えるようになっているので、エコへの思いと一緒にボックスのキャップがいっぱいになるといいな、と思いました。

(H)

ボルネオ島といえばオランウータン！と思った方も多いと思いますが、残念ながらここではオランウータンを見ることはできません。

しかし、公園内にはヒゲイノシシやマメジカといった、この地域にしか生息しない野生動物たちがたくさん住んでいます。また、トレイルを歩いていると、いろいろな鳥の鳴き声が聞こえたり、リストラバビなどの小さな動物たちに出会ったり、夜にはスローロリスなどの夜行性動物も観察できます。

まさにジャングル！しかし、たとえそれらを直接見ることができなくても、食べ痕を見つけたり、鳴き声や羽ばたく音を聞くだけで、ここにたくさんの生き物が生きているんだなあと感じることができます。もっといろんな生き物たちに出会いたい！マレーシアの森は、私をそんな気持ちにさせてくれます。



▲ クロッカートレイル
そこに咲くラフレシアの仲間 ▶



菅 智美さん：花巻市出身。岩手大学人文社会科学院環境科学課程卒業後、NPO法人環境パートナーシップいわてに就職。環境学習交流センターのスタッフとして活動した後、青年海外協力隊（職種：環境教育）に参加。現在、マレーシア・サバ州クロッカーハイウェイで活動中。

発行 環境学習交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F
TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753

E-mail : eco@aiina.jp

<http://www.aiina.jp/environment/>

◎環境学習交流センターは、
特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが
岩手県から委託を受けて運営しております。